

=====

\*\* 日本学術会議ニュース・メール \*\* No.482 \*\* 2015/2/10

=====

+++++

◇第15回アジア学術会議カンボジア会合 国際シンポジウム

論文募集 (Call for Papers) について (提出期限等の再延長)

◇エリック・アンド・シーラ・サムソン総理大臣賞 2015 について (ご案内)

◇日本マイクロカウンセリング学会

平成26年度第7回学術研究集会について (ご案内)

+++++

■-----

第15回アジア学術会議カンボジア会合 国際シンポジウム

論文募集 (Call for Papers) について (提出期限等の再延長)

-----■

日本学術会議会員、連携会員及び協力学術研究団体各位

第15回アジア学術会議カンボジア会合 国際シンポジウム

「SCIENCE AND TECHNOLOGY FOR CULTURE」

論文募集 (Call for Papers) について (提出期限等の再延長)

アジア学術会議事務局長

吉野 博

※論文要旨 (Abstract) 提出期限等を、再度延長しました。以下のスケジュールをご参照ください。

■趣 旨

2015年5月に開催を予定している第15回アジア学術会議において、「SCIENCE AND TECHNOLOGY FOR CULTURE」をテーマとして、国際シンポジウムを開催いたします。

このテーマのもと、シンポジウム主催者であるカンボジア工科大学 (ITC) では、文化遺産保存への科学技術の貢献、生物多様性と天然資源保護、防災・治水、再生可能エネルギーとグリーン・エコノミー等について広く論文を募集致します。

公募した論文につきましては、審査の上、第15回アジア学術会議国際シンポジウムの機会に発表・議論の場を提供いたします。

※第15回アジア学術会議の開催案内については、以下のURLをご覧ください  
→ <http://www.itc.edu.kh/meeting/>

■スケジュール

- 2015年2月21日：論文要旨 (Abstract) 提出期限
- 2015年2月28日：審査結果通知 (Notification of acceptance of abstract)
- 2015年4月1日：論文 (Full Paper) 提出期限

※論文募集 (Call for Papers) の詳細については、以下のURLをご覧ください

→

<http://www.itc.edu.kh/meeting/index.php/call-for-papers-for-international-symposium>

※ご応募いただいた結果として本シンポジウムに参加することになった場合、  
旅費等は個人負担となります

■第15回アジア学術会議カンボジア会合国際シンポジウム

日 程：2015年5月15日～16日

会 場：Angkor Paradise hotel (シェムリアップ、カンボジア)

主 催：カンボジア工科大学(Institute of Technology of Cambodia)

共 催：カンボジア教育省(Ministry of Education Youth and Sport)

カンボジア文化省 (Ministry of Culture and Fine Arts)

アジア学術会議 (Science Council of Asia)

後 援：日本学術会議 (Science Council of Japan)

日本建築学会 (Architectural Institute of Japan)

■論文募集 (Call for Papers) に関する情報・お問い合わせ先

Institute of Technology of Cambodia (ITC)

E-mail : sca2015@itc.edu.kh / info@itc.edu.kh

★-----☆

■-----

エリック・アンド・シーラ・サムソン総理大臣賞 2015 について (ご案内)

-----■  
エリック・アンド・シーラ・サムソン総理大臣賞 2015 について、推薦依頼がありましたのでお知らせいたします。会員・連携会員の皆様をご推薦できる賞ですので、同賞にふさわしいと考えられる研究者がいらっしゃいましたら、ご推薦をお願いします。

推薦要領につきましては、以下のホームページでご確認ください。

○エリック・アンド・シーラ・サムソン総理大臣賞：輸送用代替燃料の分野において、科学及び技術面での革新的研究開発に積極的に従事している者を対象とする賞で、授与組織はイスラエル科学技術宇宙省。

〆切は 2015 年 3 月 2 日（公式ウェブサイト、もしくは pazb@most.gov.il より応募）。

<http://most.gov.il/English/pm%20prize/Pages/default.aspx>

★-----☆

-----■  
日本マイクロカウンセリング学会  
平成 26 年度第 7 回学術研究集会について（ご案内）

-----■  
日本マイクロカウンセリング学会  
平成 26 年度第 7 回学術研究集会について（ご案内）

日本マイクロカウンセリング学会は平成 20 年より日本学術会議協力学術研究団体として活動しています。

研究会発足から数えて本年で 30 年目を迎えます。

マイクロカウンセリングは米国のアイビー A 博士らにより創始され、福原眞知子により日本に導入されました。

これは理論と実践を統合したカウンセリングの基礎モデルとみなされております。

この間当学会は基本的姿勢を守りながら、日本文化に根付くマイクロカウンセリングを模索してまいりました。

お陰様でこれは啓蒙され、国内外にも知れるようになっております。

本年度は「他を知り己を知る」をキーワードに、全体テーマは「多様化する問題、その解決への strategy を

求めて一多重文化の視点から」としました。基調にはスペインの応用心理学者（領域は組

織心理学)

Prieto, J. 博士を招聘し、異文化から見た日本のカウンセリングの世界を眺めていただきます。

博士は二十余年来、日本における禅、曹洞宗に関心をもたれている方です。

万障お繰り合わせの上ご臨席賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお前日に研修会も開催いたしますのでこちらもご興味のある方はご参加ください。

記

開催日：平成27年3月8日（日）13:00～19:00（基調講演、シンポジウム、懇親会）

場所：アルカディア市ヶ谷私学会館 琴平の間

〒102-0073 東京都千代田区九段北4丁目2番25号 電話：03-3261-9921(代表)

テーマ：多様化する問題、その解決への strategy を求めて—多重文化の視点から

【プログラム】

午前 10:00 ～ 12:00 研究発表

午後 13:00～ 15:00 基調講演

Cross-Fertilization East-West on Microcounseling and Self-Realization

Meditation Practices

講師 Jose Maria Prieto（スペインの心理学者、日本の禅の研究者）

Senior professor of Work and Organizational Psychology at the Complutense

University of Madrid

（逐次通訳付き）

15:10～ 17:40 シンポジウム

テーマ：多様化する問題、その解決への strategy をもつめて

—マイクロカウンセリングの視点から—

司会：藤田主一（日本体育大学）

話題提供：子育て支援 —子ども理解と子育て、子育て—森山賢一（玉川大学）

就活支援 —若者支援の環境— 廣瀬誠人（東京富士大学）

被害者支援 —女性差別にまつわる諸問題— 富安玲子（愛知淑徳大学）

指定討論者：玉瀬耕治（帝塚山大学）

福原真知子（常磐大学）

18:00 19:00 懇親会

申込についてはホームページより申込用紙をダウンロードできますので、メールの添付または FAX にて事務局まで。

ホームページ： <http://www.microcounseling.com/>

【問合せ先】

日本マイクロカウンセリング学会事務局

〒102-0083

東京都千代田区麹町 3-5-2 ビュレックス麹町 302

Tel. 03-5215-7950 Fax. 03-5215-7953

Eメール mc-japan@nifty.com

★-----☆

★-----☆

日本学術会議では、Twitter を用いて情報を発信しております。

アカウントは、@scj\_info です。

日本学術会議広報の Twitter のページはこちらから

<http://krs.bz/scj/c?c=175&m=22945&v=575695bf>

☆-----★

\*\*\*\*\*

学術情報誌『学術の動向』最新号はこちらから

<http://krs.bz/scj/c?c=176&m=22945&v=62bb23ec>

\*\*\*\*\*

=====

日本学術会議ニュースメールは転載は自由ですので、関係団体の学術誌等への転載や関係団体の構成員への転送等をしていただき、より多くの方にお読みいただけるようにお取り計らいください。

=====

発行：日本学術会議事務局 <http://krs.bz/scj/c?c=177&m=22945&v=c730b3e2>

〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34

=====

\*\* 日本学術会議ニュース・メール \*\* No.483 \*\* 2015/2/20

=====

+++++

◇第 40 回(平成 27 年度)井上春成賞について (ご案内)

◇山上の光賞について (ご案内)

+++++

■-----

第 40 回(平成 27 年度)井上春成賞について (ご案内)

-----■

第 40 回(平成 27 年度)井上春成賞について、推薦依頼がありましたのでお知らせいたします。会員・連携会員の皆様をご推薦できる賞ですので、同賞にふさわしいと考えられる研究者がいらっしゃいましたら、ご推薦をお願いします。推薦要領につきましては、以下のホームページでご確認ください。

○井上春成賞：井上春成賞は、大学、研究機関等の独創的な研究成果をもとにして企業が開発し企業化したわが国の優れた技術について、研究者及び企業を表彰することを目的とした賞です。

〆切は平成 27 年 (2015 年) 3 月 31 日。

<http://krs.bz/scj/c?c=173&m=22945&v=3c8df919>

★-----☆

■-----

山上の光賞について (ご案内)

-----■

山上の光賞について、推薦依頼がありましたのでお知らせいたします。会員・連携会員の皆様をご推薦できる賞ですので、同賞にふさわしいと考えられる研究者がいらっしゃいましたら、ご推薦をお願いします。推薦要領につきましては、以下のホームページでご確認ください。

○井上春成賞：日本の広範な健康・医療分野において素晴らしい活躍をし、よりよい社会を築くことに貢献している 75 歳以上の方々を顕彰する賞です。

〆切は平成 27 年 (2015 年) 3 月 2 日。

<http://krs.bz/scj/c?c=174&m=22945&v=f2dd05b1>

★-----☆

★-----☆

日本学術会議では、Twitter を用いて情報を発信しております。

アカウントは、@scj\_info です。

日本学術会議広報の Twitter のページはこちらから

<http://krs.bz/scj/c?c=175&m=22945&v=575695bf>

☆-----★

\*\*\*\*\*

学術情報誌『学術の動向』最新号はこちらから

<http://krs.bz/scj/c?c=176&m=22945&v=62bb23ec>

\*\*\*\*\*

=====

日本学術会議ニュースメールは転載は自由ですので、関係団体の学術誌等への転載や関係団体の構成員への転送等をしていただき、より多くの方にお読みいただけるようにお取り計らいください。

=====

発行：日本学術会議事務局 <http://krs.bz/scj/c?c=177&m=22945&v=c730b3e2>

〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34